



森のたより



2026年10月発行

発行者：流山市立森の図書館

指定管理者：株式会社すばる

住所：流山市東深井991

電話：04-7152-3200



静かだけど、冒険中。



今年も読書週間がやってきます。

2026年の読書週間（10月27日～11月9日）の標語は、

静かだけど、冒険中。

静かに活字を目で追っている…そんなあなたの心はどこかへ旅立ってはいませんか？未知の世界へ足を踏み入れ、ワクワクしたり感動したり。本から広がるたくさんの世界に、これからも出会えますように。

森の図書館では、読書週間にあわせて、

しおりとブックカバーの配布を数量限定で行います。

ぜひお立ち寄りください。



図書館員による新しい文学賞

本の甲子園

図書館が選ぶ47の物語、
今こそ一堂に会す。

2026年

主催：一般社団法人 カンミライ 共催：株式会社図書館流通センター/日本出版販売株式会社 後援：一般財団法人 出版文化事業振興財団/公益財団法人 読書推進協議会/日本書店商業組合連合会/公益財団法人 日本図書館協会

今年、第1回が開催された「本の甲子園」は、全国47都道府県を代表する本、47冊が一堂に会し、日本一を競うトーナメント戦です。

6月22日に1回戦が始まり、10月5日に大本山石山寺にて、準決勝・決勝戦が行われます。

地元作家による作品が対象で、投票は図書館員が担います。

「本との出会いは縁である」

という考えに基づき、各対戦結果はランダムに選ばれた5人の投票結果によって決定されます。

この大会を通じて、読書文化の新たな広がり、地域との関わりが生まれることが期待されています。

【準決勝 候補作品】

- 「音のない理髪店」一色小百合/著（静岡県）
- 「オリオンは静かに詠う」村崎なぎこ/著（栃木県）
- 「千年のフーダニット」麻根重次/著（長野県）
- 「サバイブ！」岩井圭也/著（神奈川県）
- 「書棚の本と猫日和」佐鳥理/著（東京都）
- 「あの日の風を描く」愛野史香/著（佐賀県）